

令和4年度



1月

園だより



文京区立根津幼稚園

## 卯年を迎えて ~令和5年の幕開け~

園長 小岩井 聡

### 新年あけましておめでとうございます

令和5年がスタートしました。西暦では2023年。東京では天候にも恵まれ、穏やかな新年の幕開けでした。ただ、平和という言葉を口にするには物騒なニュースも聞かれた年末・年始でもありました。

今年は卯年。子どもたちにも2学期の終業式で話をしましたが、自分の考えを押し通すだけでなく、ウサギのように長い耳で、人の意見に耳を傾ける、つまり傾聴することで、よりお互いを知ることができる。それが仲良くなる一番の近道。そんなことを感じながら過ごせる一年になってほしいと思います。皆様は、年頭にどのような願いをもたれましたでしょうか。

さて、今年の干支の卯（うさぎ）はお話や絵本の世界でよく描かれる動物です。物語の主演として可愛らしく描かれたり、時には（ずる）賢い動物の象徴として描かれます。有名なのは“ピーターラビット”やバンビに出てくる“とんすけ”「ウサギとカメ」に出てくる“ウサギ”“マイメロディ”など。

ウサギは子どもたちも好きで、今年の移動動物園でも「かわいい」と、たくさん触れ合っている様子が見られました。

そんなみんなに愛されるウサギですが、イヌやネコのようにご家庭で飼われている割合としては少ないでしょうし、野良でその辺りで見掛けることもありません。いつも近くにいるわけではないのに、こんなにも身近に感じられ、やさしくしてあげたい、可愛がってあげたいという思いをなぜ人はもつのでしょうか。当人（当兎？）は別に意識しているわけでもないでしょうが、その愛くるしい表情と仕草が為せる技かもしれません。

さて、令和5年を迎えた根津幼稚園。子どもたちが元気に遊んでいる、そして遊びを通していろいろな体験をし、学んでいる、地域の大切な幼稚園という保護者や地域の皆様の思いがあるからこそ、根津の地で大切にさせていただいていると感じます。その思いを受け止め、かつ裏切らずに教育活動に取り組んでいくこと。それこそが、思いに応える唯一の方法と考えます。

今年も、幼稚園に関わる多くの皆様方に大切にさせていただけるように、教職員一同、子どもたちの笑顔のために一丸となり教育活動に取り組んでまいります。

また、そうやって大切にされてきた根津幼稚園の歴史も令和5年度には55周年を迎えます。令和5年に55周年を迎える年をスタートした根津幼稚園にとって、5並びの記念すべき年を子どもたちはもとより、保護者、地域の皆様に支えていただきながら、穏やかに迎えられたことは最高の喜びです。

本年もどうぞよろしく  
お願い申し上げます。

